

平成 26 年 10 月新発田市教育委員会定例会会議録

○ 議事日程

平成 26 年 10 月 2 日（木曜日） 午前 9 時 30 分 開 会
豊浦庁舎 2 階教育委員会会議室

日程第 1 会議録署名委員の指名について

日程第 2 会期について

日程第 3 前回定例会会議録の承認について

日程第 4 委員長の報告

日程第 5 教育長の報告

日程第 6 その他

(1) 新発田市議会 9 月定例会の報告について

○ 会議に付した事件

議事日程に同じ

○ 出席委員

関 川 直 委 員（委員長）

鈴 木 佳 秀 委 員（委員長職務代理者）

外 山 陽 子 委 員

籠 島 由美子 委 員

大 山 康 一 委 員（教育長）

○ 欠席委員

なし

○ 説明のため出席した者

政策調整監 高澤 誠太郎

教育総務課長 杉本 茂樹

教育総務課主任参事 平田 和彦

学校教育課長 澁谷 一男

食育推進課長 高橋 徳直

生涯学習課長 船山 隆

生涯学習課主任参事（兼文化行政室長）
田中 耕作

図書館長 鈴木 秋彦

中央公民館長（兼生涯学習センター所長）
湯浅 康夫

豊浦地区公民館長 伊藤 毅

紫雲寺地区公民館長 芦田 隆

加治川地区公民館長 伊藤 敦

市民文化会館長 池田 至

青少年健全育成センター所長補佐（兼児童センター所長補佐）
井越 信行

○ 書記

教育総務課長補佐 松田 和幸

○ 資料確認

○ 関川委員長

それでは、ただ今から教育委員会平成26年10月定例会を開会します。

日程第1 会議録署名委員の指名について

○ 関川委員長

初めに、日程第1 会議録署名委員の指名についてであります。鈴木委員、籠島委員を指名します。

日程第2 会期について

○ 関川委員長

日程第2 会期についてであります、1日とします。

日程第3 前回定例会会議録の承認について

○ 関川委員長

日程第3 前回定例会会議録の承認についてお諮りします。
すでに送付してあります会議録について、御質問等ありますか。

○ 関川委員長

なければ、承認の方の挙手をお願いします。

○ 関川委員長

挙手全員でありますので、前回定例会会議録は承認されました。

日程第4 委員長の報告

○ 関川委員長

日程第4 委員長の9月の報告を行います。

○ 関川委員長

9月9日(火)市民文化会館で行われた小・中学校教育鑑賞事業(小学校上学年の部)に、午後から鑑賞させていただきました。小規模オーケストラということで、子どもたちを飽きさせない雰囲気、演奏や紹介が行われ、大変素晴らしい演奏会でした。

20日(土)午後自殺予防の一環としての講演会がありまして参加してきました。講師に精神科医の名越康文(なこしやすふみ)氏が来られ、生涯学習センターで大変ユーモアを交えてのやわらかな調子で講演をしておられました。

怒りのコントロールが、コミュニケーションを成立させる必須の要件であるとのことで、現代人はストレスとか、小さな怒りが日常的にある。そうしたことをコントロールしていくことが大事であるという教えでありました。

21日(日)は、川東小学校竣工記念式典に教育委員全員で参加しました。祝賀会も盛大に行われました。

以上であります。

日程第5 教育長の報告

○ 関川委員長

日程第5 教育長の9月の報告をお願いします。

○ 大山教育長

【資料に基づき説明】

なお、9月の報告は以上ですが、前回定例会でお示した平成26年度全国学力・学習状況調査の結果について、原案の表記検討・修正について事務局一任とさせていただいておりましたが、御指摘をいただきました点について、その後教育センターの意見を聞きながら、わかりやすく、誤解の生じることのないよう検討を加え、配布した資料のとおりとさせていただき公表させていただきました。

なお、公表の仕方については、市ホームページに搭載しました。

全市民への公表は教育委員会広報紙「しばたっ子」へわかりやすく編集し、掲載する予定としております。

○ 関川委員長

教育長報告について、御質問等ありますか。

○ 関川委員長

幼保一元化の指針について、教育委員会として何か定めていますか。

○ 大山教育長

「新発田の教育」（冊子）で幼児教育を紹介している程度です。現在当市の教育振興計画がまちづくり総合計画と一体としてありますが、来年見直しの時期でありますので、その中で、つくっていかねばならないと考えています。

○ 関川委員長

市として幼保一元化の指針は必要だと思います。

市民からの批判も危惧されます。

検討して一定の方向性を見出していかねばならないと思います。

また、幼保一元化について公立と私立の幼児教育をどうやって委ねていくのかは心配であります。

○ 大山教育長

県は教育基本計画を見直して、幼児教育の項目を設けています。私立の幼稚園については県の教育委員会の指導を受けています。当市も県の基本計画に倣いながら、新発田市ならではの幼児教育をつくっていきたいと考えます。

一番問題なのは、保育園に対しても、幼児教育を導入していこうという国の動きなので、幼児教育の部分はこういう考え方で取り組んでいただきたいということになり、公立私立の両方取り組んでいかねばならないと思います。このことも併せて検討させていただきたいと思います。

○ 関川委員長

幼児教育はいろんな考え方があります。私立幼稚園は一園ごとに、特色のある教育を行っていると聞いております。

公立の保育園・幼稚園が、市の方針に従った共通の幼児教育を実施していくこ

とが必要と考えます。

○ 大山教育長

小1プロブレムを軽減していくには、早いうちから幼稚園及び保育園と小学校との交流を検討していかなければならないと思います。

○ 関川委員長

いろんな意味で連携の強化を図らなければならないと思います。

○ 関川委員長

ほかに御質問等ありますか。

○ 関川委員長

ないようですので、教育長の報告は以上で終わります。

日程第6 その他

○ 関川委員長

次に、日程第6その他に入ります。

平成26年新発田市議会9月定例会の報告について、高澤政策調整監より説明をお願いします。

○ 高澤政策調整監

【資料に基づき説明】

○ 関川委員長

何か御質問等ありますか。

○ 外山委員

資料15ページに関連しての質問ですが、学校給食の地産地消の実態について、最低でも国産とお聞きしていましたが、あらためて確認したいと思います。

○ 高橋食育推進課長

市内産が第一優先、次に県内産、次に国内産となりますが、パン、麺類は小麦が原料であり、国内の小麦は非常に高く流通しているのが少なく、毎週1回はパン又は麺の日があり、原料の小麦はほぼ外国産を使用しています。市内産の野菜を中心とした食材は25年度45.8%の使用実績であります。常に市内、県内、国内の順で食材を取り寄せています。また、現在技術開発により米粉から米粉パン、米粉麺がつくられるようになり、たまにこれを使う調理場もあります。

○ 関川委員長

ほかに御質問等ありますか。

○ 外山委員

「早寝早起き朝ごはん」の推進がありますが、朝食を食べて来ない子がかかりいるのは事実らしいが、保護者は子どもに朝食を食べさせなくてもだいじょうぶという言い方をして、先生方もやりにくい状況であり指導してほしいと思います。

○ 高橋食育推進課長

私共の食育の事業では、朝ごはんの大切さは「脳のエネルギーになる」、「一日ボ一っとしない」など、いろんな言い方で伝えていきます。25年度食育実態調査結果では、「朝食を食べない日がある」と答えた割合は、小学6年生で約1割、中学3年生で約2割いました。原因は夜遅くまで起きていて、朝起きれなくて食べる時間がない、保護者が作る時間がないなど、これからも朝ごはんの大切さを、引き続き伝えていきたいと考えています。

○ 関川委員長

親御さんがしっかりしないとなかなかできません。

○ 関川委員長

ほかに御質問等ありますか。

○ 関川委員長

新発田城の石垣の孕（はら）みの件について、本格的に直すには40億円以上かかる数字があり、いかに調査してもかなりの金額が算定される可能性があって、すぐ直すこともできないが、ここ数年放置しておいても崩れてくる心配はないと思っていますが、実態はどうなんですか。

○ 田中文化行政室長

実態は石垣の上に、櫓が載っているということなので、工法的には石垣を直すには櫓をいったん降ろさなければならず、ほぼ不可能に近い状況であります。もうひとつは仙台城、金沢城など大きな城の修復は土台を動かさない上だけの積直しなのです。新発田城は、砂とシルトが基盤でその上に材木の井桁を組んで、その上に石を載せています。そうした土台構造であり、直すには水を抜き、土台から全てを作り直さなければならず、いままでどこもやったことがないので、ほぼ不可能であります。最善策として重みで円弧滑りといいます。円を描くように石垣が崩れるのを防止するために、松杭を打って、石を蛇籠（じゃかご）に入れ、重しをして、滑らないようにする工法とし、今でも最良の方法としています。その工事はしてあります。

お金の問題より工法的に不可能ということになります。

○ 関川委員長

ほかに御質問等ありますか。

○ 関川委員長

なければ、平成26年新発田市議会9月定例会の報告は以上で終わりにします。

○ 関川委員長

そのほか、報告事項等ありますか。

○ 澁谷学校教育課長

先の9月定例会において、外山委員から御質問をいただいた、病気により休んでいる教職員の状況について御報告します。今日現在、病気休暇、または休職している職員の人数は3名おります。このうち精神疾患により休暇を取得している職員は1名です。御質問をいただいた時点では精神疾患の教職員はいませんでした。9月下旬から3か月の病気休暇を取得しました。

○ 湯浅中央公民館長

資料にありますとおり、生涯学習センターを会場に練習しております「新発田ロボコン教室」小学生チームが、全国大会を経て世界大会に出場権を獲得したということでもあります。

○ 鈴木委員長職務代理者

昨年は4位で世界大会に行けませんでした。今年は3位でした。失敗をクリアすればまだまだ勝てます。

○ 関川委員長

ほかにありますか。

○ 関川委員長

ないようですので、今後の日程について、杉本教育総務課長より説明をお願いいたします。

○ 杉本教育総務課長

【資料に基づき説明】

○ 関川委員長

学校訪問について、事務局から11月21日(金)の日程が都合悪くなったという連絡があり、12月3日(水)教育委員会定例会終了後の日程案が示されておりますが、委員の皆様いかがでしょうか。

○ 関川委員長

皆様の都合が良ければ12月3日(水)に変更します。

○ 関川委員長

では、日程についてはよろしいでしょうか。よろしく願いいたします。

○ 関川委員長

そのほか、何かありますか。

○ 関川委員長

ないようですので、以上で、教育委員会平成26年10月定例会を閉会します。

午前10時35分 閉会

平成 年 月 日

新発田市教育委員会委員長

委員

委員